

2024年1月9日

各位

## 組織再編に関するお知らせ

当社は、2030年ビジョンの達成に向けた施策として、下記のとおり組織再編（2024年1月15日付）と一部事業から撤退することをお知らせいたします。

### 記

#### 1. 機能別組織への再編とコア事業への集約

金属・リサイクル事業（製錬セグメント及び環境・リサイクルセグメント）と電子部材・機能材料事業を2大コア事業と位置付け、それぞれ本部制として各本部長が収益責任を負う体制といたします。各本部には、製造、営業、技術開発の3機能を配置し牽制機能を伴う健全な緊張関係を構築しつつ、組織目標を「収益目標の達成」に一本化します。

また、プレーティング事業、機器部品事業、ソフトカーム事業の3事業から撤退し、当該事業に係る人員（国内人員の1割相当）については事業ポートフォリオ再構築に伴って戦略的人員配置を行います。

事業撤退の詳細なスケジュールにつきましては、今後お取引先各位と個別にご相談させていただきます。

#### 2. 新事業開発のスピードアップ

現在のコア事業に並ぶ、あるいはその後継となるセグメントレベルの新ビジネスを立ち上げるため、事業戦略室を新設いたします。業界内外との連携も前提となるため、より機動的な組織とすべく社長直轄としました。

現在の技術・開発本部は、上記1にて述べたコア事業2本部に所属する技術開発機能へ分割し、担当マーケットごとの技術的課題を優先順位に基づきスピード感を持って解決するとともに、よりマーケットインに軸足を置いた新業務の開発を担います。

#### 3. 組織の簡素化による意思決定のスピードアップ

SDGsを担うサステナビリティ推進本部は、経営／社長との距離を短縮するために本部制を解消し、社内取りまとめ及び意思決定のスピードアップを図ります。

また、DX推進室につきましては、DX化が実務フェーズに入ることから発展的に解消し、先行実施の領域となる金属・リサイクル事業本部へと機能移管いたします。今後はDXの進展に従い、柔軟な組織対応を行ってまいります。

独立の部となる経営企画部は、マルチステークホルダー対応の事務局として再定義し、経営／社長と直結させることで当社のサステナビリティ戦略を強化します。

以 上

---

[本件に関するお問合せ先]

東邦亜鉛株式会社 サステナビリティ推進本部 経営企画部

TEL：03-6212-1714

お問合せフォーム：<https://www.toho-zinc.co.jp/inquiry/>

(別紙) 業務執行組織の体系図 (2024年1月15日以降、変更前)

2024年1月15日以降

変更前

